

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（教育文化施設：富田給食共同調理場）整備事業					
補助事業者名	新富町長					
実施場所	宮崎県児湯郡新富町大字三納代1911-1 富田給食共同調理場					
補助事業の成果の目標	<p>富田小学校は昭和32年11月から学校給食を開始し、これまで大きな改修もなく、老朽化が著しい状況である。</p> <p>このことから、現在自校式で給食を実施する富田小学校を含む富田地区における学校給食の衛生向上を図り、安心・安全な給食を提供するため、新たな施設の整備を行うものである。</p>					
補助事業の内容	施設整備工事					
補助事業の始期及び終期	平成30年度					
事業費及び交付金額		30年度				計
	事業費	281,232,000円	円	円	円	281,232,000円
	交付金額	280,900,000				280,900,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>平成31年4月24日に実施された保健所の立入検査では、施設・設備面の衛生管理については、指摘事項もなく高評価であった。</p> <p>栄養教諭・給食主任・調理員で構成する給食部会に対して、施設等について、利用性の改善、利便性の向上についての報告を求めた結果以下のとおりであった。</p> <p>1) 衛生・安全面：調理の工程別に区分し、全館冷房にしたことで食中毒の二次汚染防止を徹底することができるようになった。また、温度管理可能な揚げ物機や真空冷却器を導入したことで安全・衛生面の徹底が図れた。</p> <p>2) 作業工程面：カートイン消毒保管庫を導入し、作業工程の効率化や業務軽減を図ることができるようになった。</p> <p>3) 調理の多様化：アレルギー室を設置し、個に応じた細やかなアレルギー対応を安全に行うことができるようになった。</p> <p>工事期間中工事看板に「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」である旨を記載し、周辺住民への周知を図った。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	なし					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし					

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共施設（環境衛生施設：防犯灯設置工事）整備事業						
補助事業者名	新富町長						
実施場所	宮崎県児湯郡新富町						
補助事業の成果の目標	新富町は、犯罪や事故のない安全で安心なまちづくりと、住民生活の利便性の向上を図るため、町内全域の既設灯のLED防犯灯への改修、及び地元の要望による防犯灯増設を計画的に進める。						
補助事業の内容	防犯灯新設・取替（30年度：新設13灯 改修18灯） （全体計画 1,144灯）						
補助事業の始期及び終期	平成28年度 ～ 平成30年度						
事業費及び交付金額		28年度	29年度	30年度			計
	事業費	円 6,043,436	円 6,372,600	円 1,298,836	円	円	円 13,714,872
	交付金額	5,778,000	6,372,000	1,296,000			13,446,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>地域住民から「設置により防犯並びに夜間歩行に役立っている」との意見が寄せられ、犯罪や事故のない安全で安心なまちづくりと、住民生活の利便性向上に寄与することができた。</p> <p>なお、町広報誌への掲載し、可能な限り特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを住民に周知している。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	なし						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし						

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（環境衛生施設：新富し尿処理施設・空調設備復旧工事）整備事業					
補助事業者名	新富町長					
実施場所	宮崎県児湯郡新富町大字日置965番地12					
補助事業の成果の目標	<p>新富し尿処理施設は、各家庭から排出されるし尿及び汚泥を処理するものであり、住民が生活を営む上で重要かつ必要不可欠な施設である。</p> <p>当該施設は平成20年3月に竣工し稼働開始して以来、これまで大きな改修もなく稼働を継続してきたが、稼働開始から10年が経過しており施設機器等の劣化が進んでいる状況である。</p> <p>今回、劣化により破損した空調設備については、各家庭から排出されるし尿及び汚泥を処理する機器等を安定して稼働させる上で不可欠な温度及び湿度を一定に保つ重要な役割を担っている。</p> <p>この空調設備復旧工事を施工することにより、住民に安心と安定的な生活環境を提供することを目的とする。</p>					
補助事業の内容	し尿処理施設空調設備復旧工事 一式					
補助事業の始期及び終期	平成30年度					
事業費及び交付金額		平成30年度				計
	事業費	円 10,431,394	円	円	円	円 10,431,394
	交付金額	10,000,000				10,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>施設職員に対して、施設空調復旧整備後の使用性の改善、利便性の向上について聞き取りを行ったところ、湿度、温度管理が重要である「薬品等」の管理や施設運転管理に欠かすことのできない「電気機器類の運転」が故障や不備なく安定的に出来るようになったとの回答を得た。</p> <p>また、工事期間中、工事看板に「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」である旨を明記した。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	なし					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし					

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：体育用設備等）整備事業					
補助事業者名	新富町長					
実施場所	宮崎県児湯郡新富町大字三納代1451番地（コミュニティ広場） 宮崎県児湯郡新富町大字上富田7458番地15（新富町体育館）					
補助事業の成果の目標	<p>新富町は町内に様々な体育施設を設置・運用し、町民のスポーツや健康づくりの場を提供している。</p> <p>しかし、設備の不足や新たな設備の要望も多いことから、サッカーゴールほか設備を充実・整備し、レクリエーション及び健康増進のための環境の整備を図ることを目的とする。</p>					
補助事業の内容	備品整備 一式					
補助事業の始期及び終期	平成30年度					
事業費及び交付金額		30年度				計
	事業費	3,127,600	円	円	円	円
	交付金額	3,127,000				3,127,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>施設利用者等から「備品の整備により利用しやすくなった。」等の意見が寄せられており、体育用設備等の整備・充実により町民のレクリエーションや健康づくり、利用性の向上に寄与することが出来た。</p> <p>町ホームページに「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」で整備内容の記事を記載し周知を行った。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	なし					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし					

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（交通施設：宮ヶ平線外1）整備事業					
補助事業者名	新富町長					
実施場所	宮崎県児湯郡新富町大字新田					
補助事業の成果の目標	<p>町道 宮ヶ平線は主要地方道宮崎高鍋線と荒武新富線を結ぶ町道であり、地元住民にとって重要な生活道路であるが、現在は道路の老朽化によるひび割れの発生や平坦性の悪化による振動の発生等、車両の走行に支障をきたしている。</p> <p>このため、改良工事を実施し、交通状況の改善を図り地域住民の安心安全の確保及び利便性の向上を目標とする。</p>					
補助事業の内容	道路改良工事 延長L=215.7m 幅員W=5.0m					
補助事業の始期及び終期	平成30年度(平成29年度から繰越)					
事業費及び交付金額		30年度 (29年度から繰越)				計
	事業費	円 28,571,414	円	円	円	円 28,571,414
	交付金額	26,940,000				26,940,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>全区間の改良工事が完了となり、路面のひび割れ等が改善され、地域住民へヒアリングを実施したところ「路面の平坦性の悪化が解消されたことにより、大型車両通行時の振動等が無くなり、生活が大変快適になった」との意見が寄せられ、地域住民の交通環境の改善に寄与することが出来た。</p> <p>また、工事施工時に設置する工事看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを明記し事業の周知を行った。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	なし					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし					

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（交通施設：平田～栗野田線（交差点舗装工事））整備事業					
補助事業者名	新富町長					
実施場所	宮崎県児湯郡新富町大字上富田6345-5					
補助事業の成果の目標	<p>二級町道平田～栗野田線は国道10号から一級町道南原線を結ぶ603.6mである。沿線にはJA児湯（事務所・金融機関・出荷場）・新富町役場・総合交流センターきらり・自衛隊官舎・新富町文化会館が隣接しており交通量も多大である。しかしながら、分岐箇所文化会館前交差点は交通事故が起きており、利用者からの安全対策の声も多く寄せられている現状である。</p> <p>このため、当該交差点をカラー化し通行車両に注意喚起を行い事故防止と更なる交通円滑化に寄与するため実施するものである。</p>					
補助事業の内容	舗装工事 A=270㎡					
補助事業の始期及び終期	平成30年度					
事業費及び交付金額		30年度				計
	事業費	円 2,938,621	円	円		円 2,938,621
	交付金額	2,780,000				2,780,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>当該交差点をカラー化することにより利用車両が安全かつスムーズになり、地域住民へヒアリングを実施したところ「交差点が分かりやすくなり利用車両の一旦停止及び徐行がなされ安全性が増した」との意見が寄せられ、地域住民の交通環境の改善に寄与することが出来た。</p> <p>また、工事施工時に設置する工事看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを明記し事業の周知を行った。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	なし					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし					

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連特定事業（防災に関する事業：防災資機材整備事業）					
補助事業者名	新富町長					
実施場所	宮崎県児湯郡新富町					
補助事業の成果の目標	災害発生時の住民による初期活動及び避難所運営を支援するため、自主防災組織に防災資機材の整備を行う。					
補助事業の内容	防災資機材一式について、4箇所の自主防災組織に整備を行った。					
補助事業の始期及び終期	平成30年度					
事業費及び交付金額		30年度				計
	事業費	円 4,566,888	円	円	円	円 4,566,888
	交付金額	4,566,000				4,566,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>事業完了後、各自主防災組織において、地区の定例会などで事業説明会を実施し資機材の使用説明や、当該整備事業の説明を行った結果、地域住民から「災害時に安心して集会所に避難できるようになった。」等の意見が得られた。</p> <p>防災資機材の備品等には、「特定防衛施設周辺調整交付金事業」で整備した旨を記載し、町広報誌にでも地域住民への周知を図っている。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	なし					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし					

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連特定事業（通信に関する事業：新富町有線ラジオ放送施設運営基金）							
補助事業者名	新富町長							
実施場所	新富町内全域							
補助事業の成果の目標	<p>新富町の有線ラジオ放送施設は、迅速かつ正確に災害等の緊急情報や行政情報の提供を行うために整備された。</p> <p>このため、新富町有線ラジオ放送施設運営基金を設置し、有線ラジオ放送施設の維持運営費用に充てることで、施設を安定的に運用することを目標とする。</p>							
補助事業の内容	IP告知システム運用、保守、サーバハウジング料、IP通信網サービス利用料等の費用負担							
補助事業の始期及び終期	平成26年度～平成35年度							
事業費及び交付金額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	計	
	事業費	8,862,000	20,203,000	20,203,000	20,203,000	20,201,000	89,672,000	
	基金造成額	交付金額	53,514,000	34,640,000	36,559,000	25,791,000	10,713,000	161,217,000
		市町村費等	0	0	0	0	0	0
		運用益	1,395	67,357	92,352	85,700	72,349	319,153
		計	53,515,395	34,707,357	36,651,352	25,876,700	10,785,349	161,536,153
	基金処分量	8,862,000	20,203,000	20,203,000	20,203,000	20,201,000	89,672,000	
	基金残額	44,653,395	59,157,752	75,606,104	81,279,804	71,864,153		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>IP告知システムの管理、戸別の機器故障対応等の作業記録（平成30年度：323件）から迅速かつ適切に行ったことが確認され、施設の安定運用が図られた。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金（防衛省）により実施されている旨を町広報誌及びHPに掲載をすることにより、保護者及び町民へ周知を図った。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	なし							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし							

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連特定事業 (交通に関する事業:新富町コミュニティバス運営基金)							
補助事業者名	新富町長							
実施場所	新富町							
補助事業の成果の目標	<p>新富町においては、路線バスが唯一の公共交通手段であり、高齢者の通院や買い物など住民生活に欠かせないものである。しかしながら、民営バスは、各路線の採算性から平成28年度から2路線について減便されている。</p> <p>このため、本町においてコミュニティバスの運行を実施することにより、地域の公共交通手段を確保し、地域住民の生活環境の維持を図る。</p>							
補助事業の内容	新富町コミュニティバスの運営及び車両修理等							
補助事業の始期及び終期	平成25年度～令和4年度							
事業費及び交付金額		26年度 まで	27年度	28年度	29年度	30年度	計	
	事業費	円 4,746,177	円 4,659,181	円 4,673,907	円 3,767,600	円 5,092,028	円 22,938,893	
	基金 造成 額	交付金額	10,000,000	10,000,000	0	15,000,000	0	35,000,000
		市町村費等	0	0	0	527	0	527
		運用益	6,000	1,317	20,150	1,487	6,613	35,567
		計	10,006,000	10,001,317	20,150	15,002,014	6,613	35,036,094
	基金処分量	4,746,177	4,659,181	4,673,907	3,767,600	5,092,028	22,938,893	
	基金残額	5,259,823	10,601,959	5,948,202	17,182,616	12,097,201		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>コミュニティバスの運行記録により、1日平均(平日)の利用者数は概ね17名となっており、公共交通空白地帯の住民の交通手段を一定確保することができており、地域住民の生活環境の維持に寄与している。</p> <p>本事業について、「新田原飛行場関連調整交付金事業」による基金事業により運営されていることを、町広報誌、ホームページにより住民に周知する。 また、車両本体にも同様の表示を行い、走行により利用者へ周知を行う。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	なし							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし							